

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：保健所費 目：保健所費

事業名 地方ブロックDHEAT協議会運営事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 健康福祉政策課 管理調整係 電話番号：058-272-1111(内3214)

E-mail：c11221@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,030 千円 (前年度予算額： 2,030 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,030	1,015	0	0	0	0	0	0	1,015
要求額	2,030	1,015	0	0	0	0	0	0	1,015
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・災害時における被災都道府県の保健医療福祉調整本部及び被災都道府県等の保健所の指揮調整機能等における業務を補助するため、災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の体制整備及びその活動が平成30年3月に定められた。
- ・令和5年には、DHEATが円滑に運用されるような体制整備について地方ブロックごとに協議する場として、地方ブロックDHEAT協議会が設置された。岐阜県が所属する東海・北陸ブロックDHEAT協議会においては、研修会や実働訓練を実施することにより各県DHEATの資質向上やブロック内の連携体制の構築が図られてきたところである。令和7・8年度については岐阜県が同協議会の幹事となることから、研修や訓練を企画・開催する必要がある。

(2) 事業内容

- ・東海・北陸ブロックDHEAT研修会の開催

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1 / 2 県 1 / 2

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	1,212	ファシリテーター等への謝礼
旅費	746	ファシリテーター等への費用弁償、職員の業務旅費
需用費	72	研修会に係る消耗品
合計	2,030	

決定額の考え方

--

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
東海・北陸ブロックDHEAT協議会において、DHEAT派遣の研修会・実働訓練を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R6)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
						-
研修会参加人数 (ブロック内・延)	0	/	150	300	300	-

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 4 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %
令和 5 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %
令和 6 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	DHEAT派遣を円滑に行うため、各県DHEATの資質向上やブロック内の各県との連携体制を構築する必要がある。
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	各県のDHEAT隊員が研修に参加した結果、各々の資質向上はもとより、ブロック内の連携体制の構築も図られている。
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価) 1	前幹事県や他ブロックの幹事県、DHEAT協会等と情報共有を行いながら、効率化を図っている。

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 東海・北陸ブロック以外の都道府県への派遣等、更なる広域支援体制の検討 研修・訓練内容の充実によるDHEATの更なる資質向上</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 令和7・8年度の幹事県として、大規模災害の発生を想定した実践的な研修・訓練等を実施し、各県のDHEATの資質向上及び災害対応力の向上を図るとともに、その結果を次回の幹事県にフィードバックすることにより、今後のブロック内のDHEAT連携体制の構築を図る。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	